

# 旧市民センター跡地活用に関する提言

旧市民センター跡地活用検討委員会

## はじめに

旧綾部市市民センターは、昭和38年の開設以来、56年間綾部市の文化・スポーツの場として重要な役割を担い、多くの市民に親しまれてきました。

令和元年に新たな市民センターが西町三丁目に整備されたことにより、施設を解体し跡地となったこの場所は、周囲には情緒ある街並みや清らかに流れる由良川があり、四季折々の表情を見せる紫水ヶ丘公園を眺望できる風光明媚な場所です。

このような立地条件と長年市民の様々な活動の場として親しまれてきた経緯を踏まえ、今後も引き続き市民の憩いの場となり、未来へ夢や希望をつなぐ場所としての活用を検討するため、近隣自治会や市民団体など市民の代表による「旧市民センター跡地活用検討委員会」を設置しました。

検討委員会では、これまで、整備方針やコンセプト、整備内容などについて検討を重ね、この度その検討結果を取りまとめましたので、以下のとおり提言します。

令和4年2月22日



## 1. 活用方針

旧市民センターが56年にわたり文化・スポーツの場として多くの市民に親しまれてきた場所であったことを踏まえ、今後も市民活動や憩いの場となり、未来へ夢や希望をつなぐ場所となることを目標とします。

多目的に利用でき、様々な世代が集え、人と人とのふれあいや新たなにぎわいを生み出す公園として整備することを提言します。

## 2. 基本コンセプト

子どもからお年寄りまで様々な世代が集い、市民の工夫により多目的に利用することで、人々が集まり、未来へ夢や希望をつなぐ魅力あふれる公園づくりを目標とし、以下のように設定します。

誰もがいきいきと気持ちよく過ごせる



## 3. 整備方針

- 1) 綾部の美しい景観を体感でき、和み、憩いの場となる公園づくり
- 2) 平和を愛する心をはぐくみ、未来へ伝える公園づくり
- 3) 人々が集い、多世代による交流が生まれる公園づくり
- 4) 誰もがいきいきと活動できる、多面的な機能を持つ公園づくり
- 5) 人々に愛され、気軽に訪れたいくなる公園づくり

## 4. 整備計画に対する提言

整備方針	整備内容	整備例
1) 綾部の美しい景観を体感でき、和み、憩いの場となる公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 立地を活かした整備を検討する。</li> <li>➤ 水無月まつりの会場、花火の観覧場所として活用できるような整備を検討する。</li> <li>➤ 整備区域について、由良川堤防まで一体的に整備できるように検討する。</li> </ul>	平和塔の眺望確保 由良川の眺望確保 堤防までの一体整備 シンボルロード 平和のモニュメント 野外ステージ 野外観客席 多目的広場
2) 平和を愛する心をはぐくみ、未来へ伝える公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 立地を活かした整備を検討する。</li> <li>➤ 世界連邦都市宣言を再認識し、平和の発信につながるような整備を検討する。</li> <li>➤ 誰もが気軽に訪れることができる場所としての整備を検討する。</li> </ul>	コンテナハウス パーゴラ テーブル ベンチ（防災ベンチ） 遊具（インクルーシブ遊具） 花壇 トイレ 園路
3) 人々が集い、多世代による交流が生まれる公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 誰もが気軽に訪れることができる場所としての整備を検討する。</li> <li>➤ 各種イベントの開催が可能なスペースを確保する。</li> <li>➤ 公園施設は誰もが利用しやすい施設とするように配慮するほか、防災の観点も取り入れる。</li> </ul>	駐車場 駐輪場 街灯 電気（電源）設備 水道（給水）設備 サインの設置

### 整備イメージ



<p>4)誰もがいきいきと活動できる、多面的な機能を持つ公園づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 水無月まつりの会場、花火の観覧場所として活用できるような整備を検討する。</li> <li>➤ 誰もが気軽に訪れることができる場所としての整備を検討する。</li> <li>➤ 幅広い世代が多目的に活用できる空間や施設の整備を検討する。</li> <li>➤ 公園施設は誰もが利用しやすい施設とするように配慮するほか、防災の観点も取り入れる。</li> </ul>	
<p>5)人々に愛され、気軽に訪れたい公園づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 誰もが気軽に訪れることができる場所としての整備を検討する。</li> <li>➤ 幅広い世代が多目的に活用できる空間や施設の整備を検討する。</li> <li>➤ 広く市民に親しまれる公園となるよう、公園名称等の公募を検討する。</li> </ul>	

### 整備イメージ



## 5. 付帯意見

整備された公園の活用やイベント開催を促進するために、周辺での駐車場確保が必要になる。

近隣にある東綾公園の有効利用なども視野に入れ、駐車場の整備を検討されたい。

## 6. 資料

### ■旧市民センター跡地活用検討委員会委員名簿

座長 山 崎 清 吾（綾部市副市長）  
有 道 栄 作（綾部商工会議所青年部会長）  
泉 朝 子（綾女ねっと会長）  
木 崎 仁 巳（並松町自治会長）  
久 木 和 子（綾部市保育協議会会長）  
林 多嘉子（綾部市男女共同参画審議会会長）  
平 野 正 明（綾部地区自治会連合会長）  
山 下 信 幸（綾部商工会議所副会頭）  
山 田 美奈子（綾部市PTA連絡協議会副会長）  
吉 田 清 人（綾部市企画総務部長）  
四 方 博 （綾部市建設部長）

事務局 綾部市建設部都市計画課

### ■検討の経過

年月日	委員会の内容
令和3年11月15日	第1回検討委員会 市民提案内容の説明 意見交換
令和3年12月15日	第2回検討委員会 活用方針、基本コンセプト、整備方針の検討
令和4年1月26日	第3回検討委員会 整備内容の検討
令和4年2月22日	第4回検討委員会 提言書のとりまとめ